

徳島大学とハノーバー医科大学との学術交流協定締結について

徳島大学（青野敏博学長）は、3月15日（日）、徳島大学医学部において、ドイツのハノーバー医科大学と学術交流協定を締結します。

（報道概要）

【協定締結定締結に至った経緯】

平成19年9月13日に、徳島県ドイツ訪問団の一員として、徳島大学の青野敏博学長がハノーバー医科大学を訪問した際に、ハノーバー医科大学のビッター・ズアマン学長から徳島大学に対して、学術交流の申し出があった。

その後、徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部代謝栄養学分野の中屋豊教授らと、この程、ハノーバー医科大学ビッター・ズアマン学長の名代として来日されたハノーバー医科大学国際交流部長で生化学教授のズィーグルト・レンツェン教授との間で、糖尿病モデル動物に関する共同研究が開始された。

【協定調印式と施設視察】

平成21年3月15日（日）15時30分から16時まで、徳島大学医学部基礎学実験研究棟2階医学部第1会議室（徳島市蔵本町3丁目18-15）で、徳島県飯泉嘉門知事、ニーダー・ザクセン州クリスティアン・ヴルフ首相が臨席、ニーダー・ザクセン州政府関係者、徳島大学の医学部、歯学部、薬学部等の関係部局長等が立会のもと、両大学間の学術交流協定書の調印式が行われる。

引き続き、16時から16時30分まで徳島大学と疾患ゲノム研究センターの概要が紹介された後、16時30分から17時まで、2つの班に分かれて、実際にそれらの実験・研究がおこなわれている疾患ゲノム研究センター棟の研究室や実験室、実験施設等の視察が予定されている。

【シンポジウム開催と今後の発展】

今回の学術交流協定締結を機会に、両大学は、①共同研究の推進、②学生、教員の交流、③共同国際会議の開催などを、今後進める予定である。

早速、16日（月）は、午後3時から19時の予定で、両大学の研究協力のキックオフ・ミーティングとして、糖尿病に関するシンポジウムが医学部青藍会館大会議室で開催される。

お問い合わせ先

部局名 国際センター

責任者 センター長 細井和雄

担当者 研究国際部国際課

課長 岡崎房述（おかざき ふさのぶ）

電話番号 088-656-7634

携帯電話 090-2789-7388

徳島大学・ハノーバー医科大学 学術交流協定締結式

— 次 第 —

日 時 平成 21 年 3 月 15 日(日) 15:30～16:00

場 所 徳島大学医学部第一会議室

※ 司会進行：徳島大学国際課長

1. 開 式 (15:30)

2. 挨 拶

徳 島 大 学 学 長……………青 野 敏 博

ハノーバー医科大学教授……………ズィーグルト・レンツェン

徳 島 県 知 事……………飯 泉 嘉 門

ニーダーザクセン州首相……………クリスティアン・ヴルフ

3. 学術交流協定締結調印(15:40)

4. 記 念 写 真 撮 影

5. 記 念 品 交 換

6. 閉 式 (16:00)

徳島大学・疾患ゲノム研究センター概要説明 疾患ゲノム研究センター施設 視察

日 時 平成 21 年 3 月 15 日(日)16:00～17:00

場 所 徳島大学医学部第一会議室・疾患ゲノム研究センター

※ 司会進行：徳島大学国際センター 坂田 浩

第一部 徳島大学・疾患ゲノム研究センター概要説明 (16:00～16:30)

1. 徳島大学概要説明(16:00～16:20)

徳島大学学長補佐（国際関係担当）…………… 細 井 和 雄

2. 疾患ゲノム研究センター概要説明(16:20～16:30)

疾患ゲノム研究センター長…………… 高 濱 洋 介

第二部 疾患ゲノム研究センター視察 (16:30～17:00)

第 1 班

ニーダーザクセン州首相、ニーダーザクセン州政府関係者

メディア関係者、徳島大学学長、大学関係者

案内担当…………… 高濱洋介、岡崎 拓、片桐豊雅、岡崎一美

第 2 班

民間参加者

案内担当…………… 板倉光夫、親泊政一、井上 寛、山本敬祐